

2026年9/9(水)～9/10(木) 2Days Live配信

サイバーレジリエンス& 情報セキュリティ戦略セミナー2026

AI駆動時代のサイバーセキュリティ対策

協賛のご案内

日経 XTECH

Ver.1

日経BP

企画趣旨/開催概要

近年、国際状況が混沌とする中、サイバーリスクの脅威は高まっています。今後も、いかに業務を止めずに事業の継続するかが、経営者やシステム担当者、セキュリティ担当者に求められています。

生成AIなど最新のテクノロジーの普及により、標的メール攻撃の高度化やマルウェアの自動生成などサイバー攻撃の手口は日々高度化しています。サプライチェーンへのサイバー攻撃も社会問題化しており、影響は一企業にとどまらず社会全体に及んでいます。

そこで本セミナーでは、AI時代を迎え、さらなる対応が求められる最新の情報セキュリティ対策を紹介します。更にこれからの情報セキュリティを考える中で重要な「サイバーレジリエンス」をテーマにしたトラックも昨年に引き続き設けることで、IT企業、コンサルティング会社、監査法人の皆様の製品やサービス、ソリューションを訴求し、視聴者が今一度自社のセキュリティについて考える機会といたく、ぜひ協賛をご検討いただきたくお願い申し上げます。

今回もWEBでのLive形式で開催します。オンライン上で全国の方々にもリーチできるチャンスです。

主催：日経クロステック

日程：9/9(水)12:30～16:55(予定)、9/10(木)9:45～17:10(予定)

形式：オンラインセミナー(Live配信)

規模：事前登録900～1100人を想定

受講者：企業の経営層、IT企画・開発・構築・運用部門、リスク管理部門、SIerなど

受講料：無料(事前登録制)

対象製品・サービス：テレワークセキュリティ、サイバー攻撃対策、情報漏洩対策、クラウド/IoT&モバイルセキュリティ、サイバーインテリジェンス関連サービス、インシデントレスポンスなどを提供するIT企業、監査法人、コンサルティング会社など

※本セミナーは協賛が4社未満の場合は開催を見合わせる可能性もございます。

DAY1:サイバーレジリエンストラックとは？

<サイバーレジリエンスとは？>

サイバーレジリエンスは、米国立標準技術研究所(NIST)によって定義されています。NISTによれば、サイバーレジリエンスとは「サイバーリソースを含むシステムに対する悪条件・ストレス・攻撃、または侵害を予測し、それに耐え、そこから回復・適応する能力」を指しています。

すなわち、サイバーレジリエンスは攻撃を受け侵入されることを前提に、その被害を最小限にとどめ、早期に事業を復旧させるための対策を準備するという新たな概念で。この考え方は現実に即した非常に有効なセキュリティ対策であるといえます。

また欧州連合(EU)では2024年12月に「サイバーレジリエンス法」が施行、デジタル製品(ハード、ソフトの両者)を製造、輸入、販売する企業に対して包括的なサイバーセキュリティ要件を求めており、これは日本企業も無縁ではありません。

そこで本企画ではこの「サイバーレジリエンス」にフォーカスしたトラックを設け、サイバーリスクへの備えとトラストの構築を主なテーマとし、多くの関係者に周知、浸透を図りたいと考えています。

<主催者講演案>

- ・テーマ:「欧州サイバーレジリエンス法」への対策法、高度なサイバー攻撃に備える企業としてのサイバーレジリエンス構築 など
- ・講演者:NICT、JPCERT/CCなどのセキュリティ専門家

プログラム構成案 (DAY1:サイバーレジリエンストラック追加!)

情報セキュリティ戦略トラック		サイバーレジリエンストラック
12:30 ~ 13:00	主催講演①	
13:05 ~ 13:35	プラチナ協賛①	
13:45 ~ 14:15	プラチナ協賛②	
14:25 ~ 14:55	ゴールド協賛①	ゴールド協賛①
15:05 ~ 15:35	ゴールド協賛②	ゴールド協賛②
15:45 ~ 16:15	ゴールド協賛③	ゴールド協賛③
16:25 ~ 16:55	主催講演②	

※上記のプログラムはイメージです。時間は変更になる場合があります。

プログラム構成案 (DAY2:情報セキュリティー戦略DAY)

Aトラック		Bトラック
9:45 ~ 10:15	主催講演①	
10:20 ~ 10:50	プラチナ協賛①	
11:00 ~ 11:30	プラチナ協賛②	
11:40 ~ 12:10	プラチナ協賛③	
12:40 ~ 13:10	主催講演②	
13:20 ~ 13:50	ゴールド協賛①	ゴールド協賛②
14:00 ~ 14:30	ゴールド協賛③	ゴールド協賛④
14:40 ~ 15:10	ゴールド協賛⑤	ゴールド協賛⑥
15:20 ~ 15:50	ゴールド協賛⑦	ゴールド協賛⑧
16:00 ~ 16:30	ゴールド協賛⑨	ゴールド協賛⑩
16:40 ~ 17:10	主催講演③	

※上記のプログラムはイメージです。時間は変更になる場合があります。



プラチナプラン 協賛メニュー

- ご講演枠 :30分1枠 300~400人程度の視聴を想定
- 受講登録者リスト :2日間の全登録者リストご提供(想定提供数 900~1100件)
※告知を開始した後に協賛をご決定いただいた場合は、パーミッション文に社名を明示した時点以降に登録のあった方が対象となります。
※リード提供タイミングはセミナー終了後約2週間程度の予定です。
- 講演レビュー :日経クロステックSpecial 2026年10月中旬~6週間 2ページ相当のレビュー記事(PR)を掲載
- 上記レビュー掲載終了後に貴社放映素材をご提供(素材提供後1年間2次利用可)
- 配信サイト上での貴社ロゴ掲出
- 配信時貴社講演資料等のダウンロード(任意、2点まで)
- 個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内
- 受講登録時の個別パーミッション表示対応(任意) ※詳細は別途事務局と調整

ご協賛料金:4,500,000円(税別)

●視聴レポートについて:ご提供するリードにはセミナー申込日情報および、視聴トラック履歴、自社セッションで実施したアンケートの回答が含まれますが、セッション毎の個別視聴履歴のご提供はございません。リストに貴社講演の視聴フラグを追加ご希望場合は、オプション料金 5万円(ネット税別)となります。お申込み時に併せてご指定ください。

ゴールドプラン 協賛メニュー

- ご講演枠 :30分1枠 150～200人程度の視聴を想定
 - 受講登録者リスト :ご講演日の全登録者リストご提供(想定提供数 600～800件)
※告知を開始した後に協賛をご決定いただいた場合は、パーミッション文に社名を明示した時点以降に登録のあった方のみが提供対象となります。
※リード提供タイミングはセミナー終了後約2週間程度の予定です。
 - 講演レビュー:日経クロステックSpecial2026年10月中旬～6週間2ページ相当のレビュー記事(PR)を掲載
 - 上記レビュー掲載終了後に貴社放映素材をご提供(素材提供後1年間2次利用可)
 - 配信サイト上での貴社ロゴ掲出
 - 配信時貴社講演資料等のダウンロード(任意、2点まで)
 - 個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内
- ※受講登録時の個別パーミッション表示はございません(プラチナのみ対応)

ご協賛料金:3,500,000円(税別)

●視聴レポートについて:ご提供するリードにはセミナー申込日情報および、視聴トラック履歴、自社セッションで実施したアンケートの回答が含まれますが、セッション毎の個別視聴履歴のご提供はございません。リストに貴社講演の視聴フラグを追加ご希望場合は、オプション料金 5万円(ネット税別)となります。お申込み時に併せてご指定ください。

スケジュール

7月中旬	協賛の申込締切(先着順)
7月下旬	プログラム確定、告知(集客)開始
9月9日(水)、10日(木)	Liveセミナー開催
9月中旬	受講登録者リスト提供
10月下旬	講演レビュー掲載

* 上記スケジュールは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

* 協賛申込につきましては、協賛枠が終了次第締切とさせていただきます。

* **キャンセル規定:** 協賛のお申し込み後、もしくは事務局から開催準備のご案内をお送りした以降に、
協賛を取り消される場合は、協賛料金の全額を解約料として申し受けます。

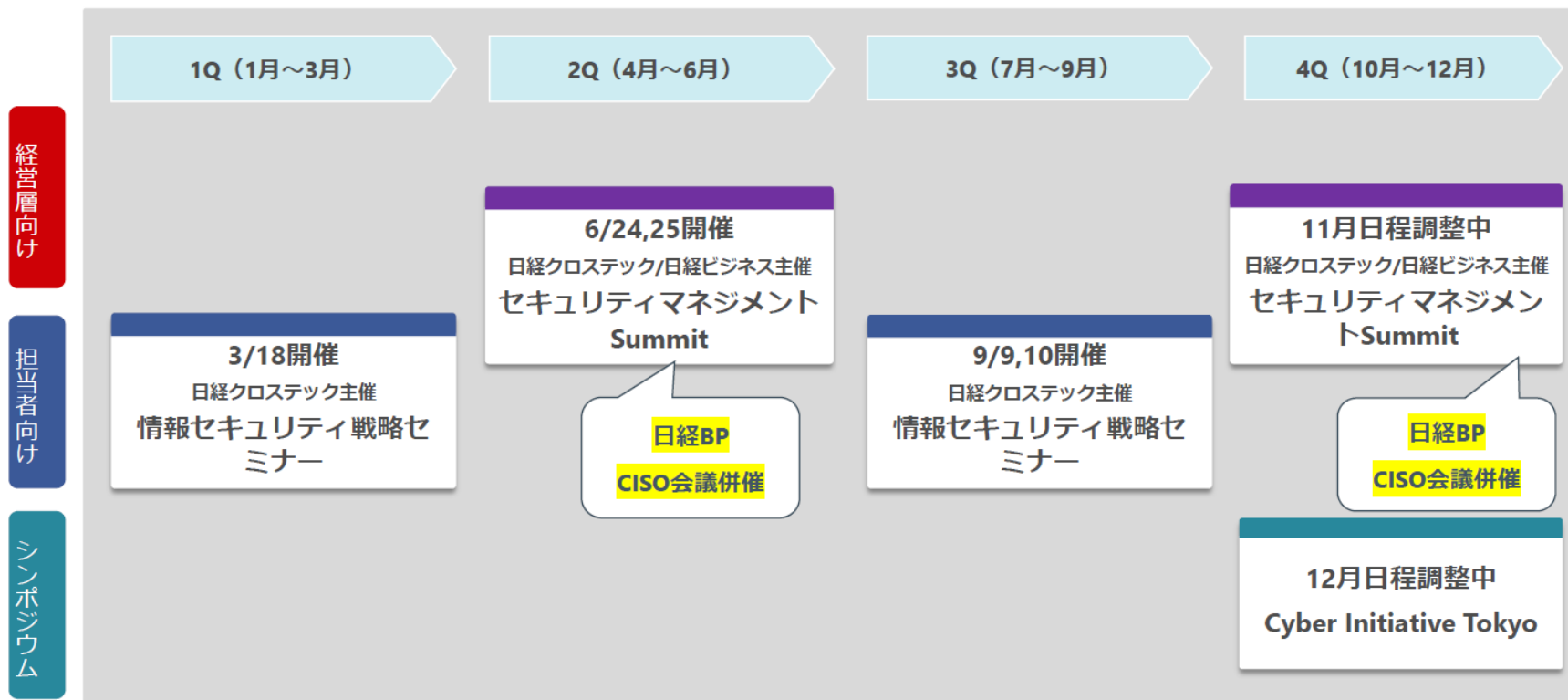
* 本件に関するお問い合わせは、日経BP アカウントビジネス3部

E-Mail: imahara@nikkeibp.co.jp

TEL 03-6811-8025

日経BP

2026年日経BPセキュリティセミナー予定表



本セミナーの講演者実績(一部)



吉岡 克成 氏

横浜国立大学
大学院環境情報研究院/
先端科学高等研究院



安藤 類央 氏

国立情報学研究所
特任准教授



井上 大介氏

情報通信研究機構 (NICT)
サイバーセキュリティ研究所
サイバーセキュリティネクサス ネクサス長



佐々木 勇人氏

JPCERTコーディネーションセンター
(JPCERT/CC)
早期警戒グループマネージャー



神田 雅透 氏

情報処理推進機構
セキュリティセンター 技術評価部 部長



満永 拓邦 氏

東洋大学
情報連携学部 准教授

(資料)

実績

サイバーレジリエンス&情報セキュリティ戦略セミナー2025 ～AI時代のサイバーセキュリティ対策～

日時： 2025年9月3日(水) 13:00～17:25、2025年9月4日(木) 13:00～16:45

主催： 日経クロステック

協賛： ★ Exabeam Japan、★日立ヴァンタラ、★マクニカ/タレスDISジャパン、Sky
キヤノンマーケティングジャパン/イーセットジャパン、★日立ソリューションズ、
日立ソリューションズ、TD SYNEX、★トレンドマイクロ
★の企業はサイバーレジリエンストラックへの参加

事前登録者数： 9月3日(水) 961名 9月4日(木) 928名

2日間計(ユニーク) 1076名

視聴者数： 9月3日(水) 689名 9月4日(木) 638名

2日間計(ユニーク) 836名

(資料)

来場者リサーチ①

情報セキュリティ戦略セミナー2025 (1日目) 出席者属性

■ IT立場

	件数	%
コンピュータ、ITを利用するユーザ-企業の立場	382	55.4%
親会社・関連会社の情報システム・ネットワークに關与する立場	44	6.4%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するインテグレータの立場	122	17.7%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するベンダーの立場	66	9.6%
その他	75	10.9%
合計	689	

(N= 689)

■ 役職

	件数	%
経営者	56	8.1%
役員クラス	27	3.9%
本部長クラス	13	1.9%
部長クラス	83	12.0%
課長クラス	133	19.3%
主任/係長クラス	107	15.5%
一般社員	199	28.9%
派遣社員	4	0.6%
契約社員	14	2.0%
その他	51	7.4%
無回答	2	0.3%
合計	689	

(N= 689)

■ 従業員規模

	件数	%
1~9人	84	12.2%
10~49人	63	9.1%
50~99人	38	5.5%
100~299人	75	10.9%
300~499人	48	7.0%
500~999人	64	9.3%
1,000~2,999人	80	11.6%
3,000~4,999人	45	6.5%
5,000~9,999人	65	9.4%
10,000~19,999人以上	39	5.7%
20,000人以上	86	12.5%
無回答	2	0.3%
合計	689	

(N= 689)

※情報セキュリティ戦略セミナー2025 主催者アンケートより

(資料)

来場者リサーチ①

情報セキュリティ戦略セミナー2025（1日目）出席者属性

■ 業種

	件数	%
農林水産・鉱業	1	0.1%
建設	20	2.9%
自動車、輸送機器	27	3.9%
電気・電子機器	76	11.0%
機械、重電	34	4.9%
素材	12	1.7%
食品、医療、化粧品	12	1.7%
その他製造	47	6.8%
エネルギー	6	0.9%
卸売・小売業・商業(商社含む)	54	7.8%
金融・証券・保険	22	3.2%
不動産	9	1.3%
通信サービス	31	4.5%
情報処理、SI、ソフトウェア	183	26.6%
運輸	13	1.9%
コンサル・会計・法律関連	30	4.4%
放送・広告・出版・マスコミ	12	1.7%
教育・教育学習支援関係	18	2.6%
医療	25	3.6%
公務員	4	0.6%
介護・福祉	3	0.4%
飲食店・宿泊	1	0.1%
人材サービス	8	1.2%
旅行	1	0.1%
その他	38	5.5%
無回答	2	0.3%
合計	689	

(N= 689)

■ 職種

	件数	%
経営者・役員	45	6.5%
経営企画	33	4.8%
総務・人事	29	4.2%
財務・経理	16	2.3%
一般事務	16	2.3%
情報処理・情報システム	183	26.6%
広報・宣伝	5	0.7%
企画・調査・マーケティング	47	6.8%
営業・販売	64	9.3%
生産・製造	13	1.9%
資材・購買	8	1.2%
配送物流	4	0.6%
技術・設計	60	8.7%
研究・開発	64	9.3%
編集・編成・制作	0	0.0%
専門職(建築・土木関連)	6	0.9%
研究・技術開発	12	1.7%
専門職(医療関連)	13	1.9%
その他の医療関連	2	0.3%
専門職(会計関連)	3	0.4%
専門職(法律関連)	9	1.3%
専門職(教育関連)	7	1.0%
その他	48	7.0%
無回答	2	0.3%
合計	689	

(N= 689)

※情報セキュリティ戦略セミナー2025 主催者アンケートより

(資料)

来場者リサーチ②

情報セキュリティ戦略セミナー2025 (2日目) 出席者属性

■ IT立場

	件数	%
コンピュータ、ITを利用するユーザー企業の立場	354	55.5%
親会社・関連会社の情報システム・ネットワークに関与する立場	49	7.7%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するインテグレータの立場	109	17.1%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するベンダーの立場	66	10.3%
その他	60	9.4%
合計	638	

(N = 638)

■ 役職

	件数	%
経営者	52	8.2%
役員クラス	20	3.1%
本部長クラス	12	1.9%
部長クラス	80	12.5%
課長クラス	133	20.8%
主任/係長クラス	108	16.9%
一般社員	182	28.5%
派遣社員	2	0.3%
契約社員	10	1.6%
その他	38	6.0%
無回答	1	0.2%
合計	638	

(N = 638)

■ 従業員規模

	件数	%
1～9人	78	12.2%
10～49人	63	9.9%
50～99人	35	5.5%
100～299人	75	11.8%
300～499人	40	6.3%
500～999人	57	8.9%
1,000～2,999人	73	11.4%
3,000～4,999人	42	6.6%
5,000～9,999人	58	9.1%
10,000～19,999人以上	39	6.1%
20,000人以上	77	12.1%
無回答	1	0.2%
合計	638	

(N = 638)

※情報セキュリティ戦略セミナー2025 主催者アンケートより

(資料)

来場者リサーチ②

情報セキュリティ戦略セミナー2025 (2日目) 出席者属性

■ 業種

	件数	%
農林水産・鉱業	1	0.2%
建設	16	2.5%
自動車・輸送機器	26	4.1%
電気・電子機器	65	10.2%
機械・重電	25	3.9%
素材	7	1.1%
食品・医療・化粧品	13	2.0%
その他製造	44	6.9%
エネルギー	7	1.1%
卸売・小売業・商業(商社含む)	52	8.2%
金融・証券・保険	21	3.3%
不動産	9	1.4%
通信サービス	29	4.5%
情報処理、SI、ソフトウェア	169	26.5%
運輸	13	2.0%
コンサル・会計・法律関連	29	4.5%
放送・広告・出版・マスコミ	10	1.6%
教育・教育学習支援関係	16	2.5%
医療	26	4.1%
公務員	5	0.8%
介護・福祉	2	0.3%
飲食店・宿泊	1	0.2%
人材サービス	10	1.6%
旅行	1	0.2%
その他	40	6.3%
無回答	1	0.2%
合計	638	

(N = 638)

■ 職種

	件数	%
経営者・役員	39	6.1%
経営企画	33	5.2%
総務・人事	28	4.4%
財務・経理	15	2.4%
一般事務	12	1.9%
情報処理・情報システム	180	28.2%
広報・宣伝	5	0.8%
企画・調査・マーケティング	45	7.1%
営業・販売	69	10.8%
生産・製造	11	1.7%
資材・購買	7	1.1%
配送物流	4	0.6%
技術・設計	53	8.3%
研究・開発	50	7.8%
編集・編成・制作	0	0.0%
専門職(建築・土木関連)	4	0.6%
研究・技術開発	11	1.7%
専門職(医療関連)	14	2.2%
その他の医療関連	1	0.2%
専門職(会計関連)	3	0.5%
専門職(法律関連)	7	1.1%
専門職(教育関連)	3	0.5%
その他	43	6.7%
無回答	1	0.2%
合計	638	

(N = 638)

※情報セキュリティ戦略セミナー2025 主催者アンケートより

個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先（または自宅）住所」「勤務先（または自宅）電話番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先：日経BP リード・サポートセンター（E-mail：lgsc10@nikkeibp.co.jp）

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。